

人権教育DVD一覧

福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課所蔵（令和8年3月現在）

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H17	D1755	ヒューマン博士と考えよう	28分	歴史をたどりながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化への関わりを、「ヒューマン博士」が分かりやすく解説をしている。歴史の中でつくられた偏見や差別の解消をねらいとした作品。 （対象）小・中・高・教職員・一般
H19	D1956	部落の歴史 （中世～江戸時代） 差別の源流を探る （字幕付）	27分	部落差別は、江戸時代の身分制度によって起こったのではなく、中世からの差別がその源流にある。中世は「穢れ」を取り去る仕事に携わる人々を畏怖・畏敬する社会だった。江戸時代に入ると「宗門改帳」が作成されるなど、身分が固定化されたことで差別が厳しくなった。被差別民衆は、幕府や藩が決めた役目を果たしていたが、必ずしも経済的に貧しい人だけではなかった。 （対象）教職員・一般
H19	D1957	部落の歴史 （明治～現代） 近代化が存続させた差別 （字幕付）	26分	明治政府は「賤民廃止令」を出し、制度上は被差別身分は廃止された。急速な近代化政策の流れのなかで、被差別部落の人々は困窮化していく。戦後、同和対策特別措置法等により生活環境は改善されてきたが、格差社会のなかで新たな部落差別意識が形成されてきている。 （対象）教職員・一般
H20	D2058	ひとみ輝くとき （字幕付）	35分	中学校の写真部で腕を磨く俊介に、同じ写真部の拓也は、大輔らクラスの同級生からメールでの誹謗中傷や恐喝を受けて頭を抱え、俊介に助けを求めに来ていたのである。孤立した拓也は学校から姿を消し、自殺も考える。これを知った俊介は責任を感じ、大輔に自分が偶然撮った電車の写真に写っていたいじめの様子を、大輔に突きつけ、告発する。担任の山下は、いじめの責任は大輔たちだけではなく、傍観者や周囲の生徒にも考える点があることを指摘する。また、拓也が大輔に送ったとされていたメールも実は別の生徒からのものだった。 お互いの意思疎通の不足から人間関係づくりが豊かに営まれていない現実や、それに付随した匿名でのいやがらせなど、考えさせられる内容である。 （対象）小（高学年）・中・高・保護者・一般
H21	D2101	声を聞かせて （アニメーション） （字幕付）	40分	八木沢優衣は高校生。念願の携帯電話を買ってもらった。「メールの返信は5分以内に」と言われて、食事中も気になって仕方がない。『学校裏サイト』の存在を親友のまどかに教えてもらい、そこにアクセスすると、級友や教師の悪口・噂話が匿名でたくさん書き込まれていた。 優衣は、安藤夏希と仲良くなった。彼女は、携帯電話を持たない、人と群れない、周りからは少し変わった子と思われていた。夏希のことを悪く言うまどかたちに反論したことで、優衣はグループから一斉に無視され始めた。さらに、裏サイトに夏希のことが面白おかしく書き込まれ、彼女を擁護する書き込みをしたら、その矛先が自分に…。 （対象）中・高・教職員・保護者・一般
H21	D2102	ホームタウン 朴英美（パク・ヨンミ）のまち （字幕付）	54分	在日韓国人3世『朴英美（パク・ヨンミ）』は、病院で働く新任看護師。民族学校で学び、両親の教えもあり、本名を使うことは当然のことと思っている。ところが、英美が担当する入院患者の垣内忠雄は、英美が在日韓国人であることを知ると、問いかけでも返事をしなくなった。落ち込んでしまう英美だったが・・・。 ある日、保育園児のマリアが男児ともみ合い、頭を打って入院してきた。フィリピン人の母エリーは、言葉の問題で他の保護者とうち解けられず、マリアもいじめられるようになっていた。母子の思いが十分に伝えられていないことが原因と気付いた英美は、友人の真紀とともに何か行動を起こしたいと考え始める。 （対象）中・高・教職員・保護者・一般・企業
H21	D2104	幼児・児童虐待 見えない虐待をしないために （字幕付）	25分	3つの事例を具体的に示して、考えさせるスタイルをとっている。 （事例1）娘をたくさんの稽古事に通わせ、うまくできなければ言葉の暴力やネグレクトに。子どもの将来のためだと思いきみ、自分の行為が虐待だと自覚がないケース。 （事例2）息子の読み書きが劣っていると不安にかられ、他の子と遊ばせず部屋に閉じこめ、逆らうと体罰に。子育てで不安が暴力につながってしまい、反省があっても繰り返してしまうケース。 （事例3）娘の学校での行動を細部にわたって問い糾し、態度や言葉づかいがよくないと暴力に。両親はそれが親として当然と思い、子どもの育ちを見守ることができないケース。事例ごとに、問題点と虐待を防ぐ対応法を紹介している。 （対象）教職員・保護者・一般
H21	D2105	高齢者虐待 尊厳を奪わないために （字幕付）	26分	3つの事例を具体的に示して、考えさせるスタイルをとっている。 （事例1）脳梗塞になった配偶者の面倒を自分が看るとサービスを受け入れないが、介護のいらだちはやがて暴力に。介護サービスを受け入れたがらない高齢者による介護のケース。 （事例2）歩行障がいが出た父を何とか訓練で回復させようと、運動を強要し、健康のためにと食事少量しか与えない。そのことが虐待という自覚がまるでないケース。 （事例3）母親の認知症を受け入れることができず、他人へ見せたくないあまり、柱に縛り付けてしまう。要介護の状態を受け入れられないケース。 （対象）一般
H21	D2106	日常の人権 Iー気付きから行動へー 女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権 （字幕付）	23分	ドラマ編とドキュメンタリー編で、次の3つの人権課題で構成されている。 （女性の人権）女性たちの声を通して、なぜ女性差別が生まれるのか、男性優位の考え方を見直していく。 （子どもの人権）子どもの人権に無自覚な親に気付きはあるのか。子どもの言葉から子どもの権利と人権について考えていく。 （高齢者の人権）社会のなかで孤立感を深める高齢者の心のうちを伝える。 （対象）中・高・教職員・保護者・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H21	D2107	日常の人権Ⅱ－気付きから行動へ－ 外国人の人権 障がい者の人権 部落差別 インターネットでの人権侵害 (字幕付)	23分	ドラマ編とドキュメンタリー編で、次の4つの人権課題で構成されている。 (外国人の人権) 日本に住む外国人の孤立感や差別実態について考える。 (障がいのある方の人権) 障がいのある方々の声を通して、障がいのある方にとっての働く意味を考える。 (部落差別) 誹謗中傷するはぎなど、未だに終わらない部落差別の現状について考える。 (インターネットでの人権侵害) 増え続けるインターネット上の人権侵害について考える。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H21	D2108	グローバルに生きるvol.1 風の人になりたい (字幕付)	37分	グローバルに生きる若者の海外ロケを中心にした大型ドキュメンタリー。環境教育プランナー岡本工介さんの1ヶ月1万キロメートルに及ぶアメリカの旅に密着し、子どもたちの教育に人生をかけることを決意する姿を描いている。サウスダコタ・先住民居留区や南部の黒人公民権運動の地で、彼の中に育まれた感性や問題意識によって、短時間のなかでも人とのつながりが豊かに築かれる。そして、彼が再確認したのは「つながる教育」の尊さだった。閉じないで開くこと、外の風を受け入れること、外とつながること……。 “Think Globally, Act Locally” を実践する若者の姿はまぶしい。 (対象) 高・教職員・保護者・一般
H22	D2109	私が私らしくあるために (字幕付)	26分	かつて正社員だった渡辺直美は、契約社員として再び同じ職場に復帰している。職場では、忙しさのあまり相手の立場や状況への配慮、想像力が欠けてしまっている。その結果、相互の思惑の些細な食い違いをうみ、職場の人間関係がバラバラになっていることに心配する。何気ない職場の日常から考えることができる作品。 (対象) 一般
H22	D2110	〈アニメーション〉 ボクとガク (字幕付)	42分	小学5年生の希望(ノゾム)は、同じクラスの岳(ガク)が弁当を万引きするのを目撃する。母親は希望に岳とあまりかかわらないように言うが、2人は親しくなっていく。子どもの人権と、地域で育む人権文化とともに、岳と同じアパートに住む美代おばあちゃんの戦争体験を通じて「戦争と平和」の問題についても考えることができる作品。 (対象) 小(高学年)・中・高・保護者・一般
H22	D2111	私の中の差別意識 (字幕付)	24分	同和問題を通し、差別意識への気付きを促し、正しい知識や判断力を持つ大切さを伝えるドキュメンタリー作品。差別とは何か、なぜ差別は残るのか、あなたの中にある差別、偏見について考えることができる。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H22	D2112	デートDV (相手を尊重する関係をつくる)	30分	高校2年生のヒロは、つきあっているアヤの携帯のメールをチェックしたり、行動を規制したりして、思い通りにアヤを動かそうとする。その言動に対して、アヤは、「私のことが心配だから」と思い、自分自身を責めてしまう。高校生カップルの再現ドラマをもとに、デートDVについて考えることができる作品。 (対象) 高・保護者・教職員・一般
H22	D2113	部落の心を伝えたいシリーズ 若い力は今 (字幕付)	30分	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズの第11巻、九州福岡を舞台にした作品。吉岡綾さん(27)は、十代のときに現場で受けた差別体験を、今でも夢に見るという。部落について何も知らない自分を見つめ直すことから、綾さんの解放運動が始まる。 (対象) 高・一般・教職員
H22	D2114	人権のヒント(地域編) 「思いこみ」から「思いやり」へ (字幕付)	25分	ドラマの手法を使って、日常に潜む人権問題を「地域編」の視点から切り取り、自分の中の人権意識を振り返る作品。街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、様々な思いをいだいた人々が集ってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく。 (対象) 中・高・保護者・一般
H22	D2115	人権のヒント(職場編) (気づきのためのエピソード集) (字幕付)	22分	ドラマの手法を使って、日常に潜む人権問題を「職場編」の視点から切り取り、自分の中の人権意識を考える作品。ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場の中で私たちが考えるべき人権問題について提起する。 (対象) 一般
H22	D2116	〈アニメーション〉 いわたくんちのおばあちゃん (ぼく、戦争せんけえね)	20分	広島原爆にまつわる実話を基にした作品。運動会の日、みんなで記念写真を撮ろうということになり、お母さんがシャッターを押そうとする。いわたくんちのおばあちゃん「いやーよ」と手を振って断った。なぜ？ 寛太は、おばあちゃんの話聞くうちに、原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていく。 (対象) 小(中・高学年)・中
H22	D2117	クリームパン (字幕付)	36分	失業中の公佑は、自暴自棄な生活を送るうちに、死のうかと考える。ある日、隣から怒鳴り声が聞こえ、男の子(武史)を2階から落とそうとしているところを見る。虐待ではないかと心配するパン屋の珠子。社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、人と人のつながり、家庭と地域社会の関わり方について考える。 (対象) 高・教職員・保護者・一般

納入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H22	D2118	あなたの彼氏彼女は大丈夫？ (恋人関係のDV被害)	19分	なつみはあこがれの先輩、けいたとつきあっている。けいたは、頻繁になつみに連絡し、執拗な嫉妬や暴力をくり返す。ある日、なつみの体のアザに気付いた友だちがカウンセリングに相談するようにすすめ……。街頭でのインタビューも含めながら、デートDVについて正しく認識することができる作品。 (対象) 高・教職員・保護者・一般
H22	D2119	あの空の向こうに (字幕付)	38分	高校生の明日香は、ケータイにブログを立ち上げ楽しんでる。ある日、遊び心で写真と文章を載せ……。ネット利用に関する人権意識の重要性と、心の寄り添うコミュニケーションを図ることの大切さや家庭の果たす役割にも気付かせてくれる。本当の意味での心のつながりについて改めて見つめ直すことができる作品。 (対象) 中・高・保護者・一般
H22	D2120	インターネットと人権 (字幕付)	22分	インターネットは便利な存在だが、使い方を誤ったり、悪意がなくても、人を傷つける「凶器」になりえる。在日コリアンの人々に対する差別的な書き込み、障がいのある方、部落差別についての人権侵害事例も多発している。実際の人権侵害取材し、事件の背景や情報化社会における人権を考えることができる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H22	D2122	〈アニメーション〉 同和問題と人権 (あなたはどのように考えますか) (字幕付)	28分	友一は休日を利用して実家に帰省する。故郷の話がきっかけとなり、同和地区出身である友一の父親の体験も聞きながら同和問題について話し合うことになる。同和問題の歴史、国の同和対策への様々な取組についてふれながら、何故なくならないのか会話が進んでいく。同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにはどうすればよいのか、考えることができる作品。 (対象) 高・教職員・保護者・一般
H22	D2123	見上げた青い空 (字幕付)	34分	校門に立ち尽くす幸江の姿。幸江はクラス全員からいじめを受けていた。幼なじみをいじめによる自殺で失ってしまった岸田は、転校してきたわけを幸江に打ち明ける。その後、重い病気を患っている志保に出会った幸江は、いじめられていることを打ち明けるが、事件が起きる。ターゲットが次々と変わっていく現代のいじめ。いじめの本質について考えることができる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者
H22	D2124	私たちと人権 1	60分	4名のメッセージから、差別のない、お互いが尊重される社会の実現に向けて考えることができる作品。 ○香山リカさん：誰もがそのままで生きられることが大切と話す。 ○長倉洋海さん：戦禍の子どもたちの力強さを語る。 ○辛淑玉さん：マイノリティーの立場にたって発言する。 ○石川一雄さん：無罪を勝ち取るためために再審請求の闘いを続ける。 (対象) 高・教職員・一般
H22	D2125	私たちと人権 2	60分	4名のメッセージから、差別のない、お互いが尊重される社会の実現に向けて考えることができる作品。 ○雨宮処凛さん：若者が貧困に陥る現状を指摘する。 ○藤木勇人さん：うちな〜ぐちで沖縄を明るく語り継ぐ。 ○サヘルローズさん：戦争で孤児となった体験から夢をもって生きることの意味を語る。 ○神美知宏さん：全てのハンセン病患者が人間としての尊厳を回復できるよう体験を語る。 (対象) 高・教職員・一般
H22	D2126	〈アニメーション〉 桃色のクレヨン (字幕付)	28分	8年ぶりにいとこの雪ちゃんが外国から帰ってくると聞き、美奈子は期待をふくらませ、学校でも自慢していた。ところが、雪ちゃんには知的障がいがあり、クラスの人々にウソをついてしまった美奈子は、仲間はずれにされてしまう。雪ちゃんとのふれあいを通じて大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人が見ることができる作品。 (対象) 小・中・教職員・保護者
H23	D2327	くらしの中の人権問題 (地域編) (字幕付)	20分	実際に人権侵害を受けた被害者へのインタビューで、侵害された人々の心の痛みを伝え、人権侵害はどうして起こるのか、また、防ぐには何が大切なのか考えるきっかけとなる作品。障がいのある方や外国人、ホームレスの人権課題について収録されている。 (対象) 小(高学年)・中・高・教職員・保護者・一般
H23	D2328	児童虐待と子どもの人権 (字幕付)	23分	虐待を受けた経験のある子どもや、児童福祉施設などの関係者取材し、虐待の現状とその背景を描く。子どもが幸せに成長する権利を守ることは、私たち全ての大人の責務であるということを伝えている。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H23	D2329	どうしてそんなこと聞くの (公正な採用選考のために) (字幕付)	27分	5年ぶりに人事部に復帰した大島は、久しぶりに新入社員の採用に関する資料を見て、不適切と思われる内容を発見した。このままではいけないと感じた大島は、面接のロールプレイングを人事部員同士で行うことを提案した……。公正採用選考のための情報を紹介する作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H23	D2330	0（ゼロ）からの風 (字幕あり)と(字幕なし)の2本あります	111分	最愛の夫に先立たれ、一人息子の零と暮らす圭子。しかし、大学に入学したばかりの零が飲酒運転の車にはねられた。零を奪った加害者は飲酒運転かつ無免許だったにも関わらず、たった数年の懲役という判決だった。圭子は刑法の厳罰化に向けて立ち上がる…。実話に基づいた作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H23	D2331	<アニメーション> 探梅 (春、遠からじ) (字幕付)	40分	亜紀に対して、「世話好き」の邦子が何かと声をかけるが、「余計なお世話」と感じていた。しかし、愛猫が家出したため、亜紀は苦手な邦子に助けを求める。愛猫を拾って面倒を見てくれたのは、同じ町内に住む一人暮らしで、近所の人から警戒され、孤立している波岡だった…。北九州市が展開する「いのちをつなぐネットワーク」を取り上げながら、「包み込む社会」に焦点を当てた作品。 (対象) 中・高・保護者・一般
H24	D2432	今、地域社会と 職場の人権は！ (字幕付)	36分	「高齢化社会の中の地域と職場の人権」「子育てと働く女性の人権」「ハラスメントを見逃さない職場と人権」「同和問題、差別のない明るい社会」に視点をあてた4部構成のドラマ。だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を発揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問ひかけ、皆が『いきいきと安全で安心できる社会』の取組と共に支え合う「共生社会」の実現をめざすことを訴える作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H24	D2433	あなたの偏見、わたしの差別 (人権に気づく旅) (字幕付)	30分	人権問題に興味をもつ4人の若者たちが、「デートDV」「自死」「ホームレス」「ハンセン病」の当事者や家族、支援者等との対話を通して、人権について考えていくドキュメンタリー。彼らが気づき、体験し、感じたことは、まさに人権に向き合うための旅とも言える。4人の中で深まっていく議論とそれぞれの意見が、人権問題を考えるための手がかりになる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H24	D2434	<アニメーション> 虹のきずな (字幕付)	31分	小学校の図書館で読み聞かせのボランティアをしている大学生のひかりは、人づきあいが苦手で、うまく感情をこめて絵本の読み聞かせが出来ずに悩んでいた。ある日、ひかりはいつも独りぼっちで図書館にいる中国から来た男の子、タンロンが絵本を読んで泣いているのを見かける。その絵本『ユーナの樹とトモダチ』を読み始める……。差別に対する「傍観者」あるいは「無関心」という立場に焦点を当て、そこから脱皮することの大切さを訴える作品。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H24	D2435	部落の心を伝えたいシリーズ 無知を許さず (字幕付)	30分	東京連続大量差別はがき事件の当事者・浦本蒼至史さんが体験した差別事件の真相とは？また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものは？「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫っていく。同和問題をはじめとするあらゆる人権問題は「無知」に起因することを具体的に解説し、差別解消の道は「啓発活動にあり」と説くドキュメンタリー作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2536	家庭の中の人権 生まれ来る子へ (字幕付)	25分	日常にある、育児の問題、身元調査、DV等「家庭の中の人権」をクローズアップし、人権の尊さや「いのち」の大切さを描くとともに、気づくこと、行動することの大切さを訴えた作品。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2537	ほんとの空 (字幕付)	36分	東日本大震災による原発事故で非難した人々に対する風評被害の問題を中心に、日常の様々なエピソードを通じて、高齢者問題、外国人問題、同和問題などの人権をめぐるテーマを多角的に考えることが出来るドラマ。すべての人の頭上にある「空」を通じて、先入観に左右されないコミュニケーションの大切さを感動的に伝える作品。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2538	私らしくマイノリティを生きる (字幕付)	20分	シングルマザー、性的マイノリティ、同和問題、アイヌ民族、在日コリアン等さまざまな立場から複合差別を乗り越えようとする女性が差別の実態とそれに向き合う取組について語る内容。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2539	小学生のための人権パート1 思いこみに気づく (字幕付)	14分	テーマ1では、ホームレスの人や支援をする人々の話から、ホームレスに対する思いこみを考えながら、日常の思いこみについて考えさせる内容。テーマ2では、身体に障がいのあるスクールカウンセラーの女性の話や生活の様子から、ちがいを受け入れることの大切さを学び、様々な人権問題について思いこみだけで人を判断していないか問ひかけ、考えさせる内容。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2540	小学生のための人権パート2 大切なわたし 大切なあなた (字幕付)	15分	テーマ1では、虐待をテーマに、虐待を経験した当事者の話を中心に、人に大切にされることが人を大切に作る心につながることを学べる内容。テーマ2では、小学生から大人までいろいろな人へのインタビューを通して、自分を大切にし相手も大切にするとはどういうことが考えさせる内容。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H25	D2541	わたしからはじめる人権 女性の人権 (字幕付)	24分	女性の人権問題に焦点を当てた内容。日常生活の中で見かける差別をドラマパートで取り上げ、視聴者自身の差別意識について問いかける。そして、ドキュメントパートでは、各テーマ別に、差別された経験のある人々の苦しみや、人としての素晴らしさを伝えてゆく。自分の中の偏見に気づき、どうその気持ちに立ち向かうか、考えるきっかけとなる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2542	わたしからはじめる 人権 障がいのある人の人権編 (字幕付)	18分	障がいのある方に焦点を当てた内容。日常生活の中で見かける差別をドラマパートで取り上げ、視聴者自身の差別意識について問いかける。そして、ドキュメントパートでは、各テーマ別に、差別された経験のある人々の苦しみや、人としての素晴らしさを伝えてゆく。自分の中の偏見に気づき、どうその気持ちに立ち向かうか、考えるきっかけとなる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H25	D2543	「ホームレス」と出会う子どもたち	30分	「子どもの夜まわり」活動を軸に、ホームレス当事者の仕事と生活、思いに迫る内容。また、ホームレス襲撃問題を通して居場所のない子どもたちのいじめ問題を問い直す作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H26	D2644	シリーズ映像でみる人権の歴史（第1巻） 東山文化を支えた「差別された人々」	16分	新しい研究成果と教科書記述の変化をふまえ、発見された最新の資料を活用して映像化し、中世に焦点を当て、差別された人々と差別しなかった人たちの両者によって築かれた東山文化について丁寧に描いている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H26	D2645	シリーズ映像でみる人権の歴史（第2巻） 江戸時代の身分制度と差別された人々	15分	新しい研究成果と教科書記述の変化をふまえ、発見された最新の資料を活用して映像化し、中世に始まった身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説している。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H26	D2646	秋桜の咲く日 (字幕付)	34分	「見えにくい違い」の一つとして発達障がいを取り上げ、その生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「共に生きることの喜び」を伝える作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H26	D2647	新・人権入門 (字幕付)	25分	16のショートドラマで構成され、女性の人権、障がいのある方の人権、同和問題、外国人の人権、性的マイノリティの人権等に関する職場の人権について考えさせる作品。 (対象) 教職員・一般
H26	D2648	家庭の中の人権 カラフル (字幕付)	31分	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げ、人権問題は日常の中に存在し、知らず知らずのうちに他者の人権を侵害していることがあることに気付かせ、人権意識を高めるきっかけとなる作品。 (対象) 教職員・一般
H26	D2649	あなたに伝えたいこと (字幕付)	36分	テーマは「インターネット時代における同和問題」。主人公の結婚話を中心に恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけでなく、実際に人と触れ合う中でお互いを正しく知り合うことが同和問題をはじめとするすべての差別をなくしていくために大切なことであることを明るく希望とともに伝えている作品。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H26	D2650	imagination (イマジネーション) (字幕付)	34分	「子どもの人権」「同和問題」「障がいのある方の人権」をテーマにそれぞれドラマ形式やドキュメント形式で構成され、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考えさせる作品。 (対象) 小・中・高・教職員・保護者・一般
H26	D2651	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ（第2巻） 人の値打ちを問う	25分	人権の詩として広く知られる「人の値打ち」の作者である江口いとさんの部落解放の願いに生涯を賭け続ける人生を克明に描いたドキュメンタリー作品。 (対象) 中・高・教職員・一般
H26	D2652	人権アーカイブ・シリーズ 同和問題 ～差別からの証言、未来への提言～ (人権教育・啓発担当者向け) ～未来に向けて～ (一般向け) (字幕付)	61分 19分	同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。また、一般市民を対象とした、啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像も併せて制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝承する内容となっている。 (対象) 人権教育・啓発担当者向け：教職員・一般 一般向け：小・中・高・保護者・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H26	D2653	壁をこえて (児童用) (大人用) (字幕付)	30分 40分	ハンセン病問題、及びハンセン病療養所の歴史は大変複雑な経過をたどっており、それらを学ぶ際に戸惑ってしまうことも少なくない。そのような方々が正しい理解を持つためのきっかけとなるよう作成したものである。基本的な知識について、収めている。 (対象) 児童用：小・中・高 大人用：一般
H26	D2659	あなたがあなたらしく生きるために (字幕付)	30分	性は、とても多様である。周りの無理解から、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じている。誰もがありのまま受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいる。そんな社会を実現させるためには、まず、相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要がある。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めることをねらいとしている。性的マイノリティの入門編として活用できる。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H27	D2760	シリーズ映像でみる人権の歴史（第3巻） 近代医学の基礎をきづいた人々	17分	玄白たちが、「ターヘル・アナトミア」という洋書を持って解剖を見学し、苦労して翻訳し「解体新書」と名づけ世に出したことはよく知られているが、実際に臓器を解剖して見せたのは、当時、差別されてきた人々だった。大切な命と向き合い、生きてきた人々の知識と技術に敬意を払う医師の姿があったことを貴重な原書などを取材し描いている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H27	D2761	シリーズ映像でみる人権の歴史（第4巻） 明治維新と賤民廃止令	18分	最新の研究を基に、明治政府が、差別をなくすためだけでなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、したがって壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなどを、公文書をもとに丁寧に描いている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H27	D2762	わたしからはじめる人権 子どもの人権編 (字幕付)	18分	子どもの人権問題をドラマ、ドキュメンタリー解説と3つのパートで構成されており、大人には見えない子どもの本音に迫りながら、子どもの人権を守るためにできることはなにか考えることができる。また、虐待防止センターの相談員の話を中心に、虐待とは何か、どうしたら防ぐことができるかを考えることができる作品。 (対象) 一般
H27	D2763	聲の形 (字幕付)	30分	現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がいのある方との共生」などのテーマを、読者が自然に考えることができる物語であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人間を傷つける可能性があることを教えてくれる。 (対象) 中・高・一般
H27	D1364	人の世に熱と光を ー水平の渇仰者 西光寺・清原隆宣ー	26分	水平社宣言を起草した西光万吉の生家である西光寺に生まれた清原さんが、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と求めた西光万吉の熱き思いを現代に生きる多くの人たちに伝えるドキュメンタリー作品。 (対象) 中・高・教職員・一般
H27	D1565	新ちゃんが泣いた！	37分	身体に障がいのある新ちゃんを彼を取り巻く子どもたちの姿をとおして、障がいのある方に対して、偏見を持ったり、特別扱いをせずに、一人の人間として向き合っていくことの重要性を訴えた作品。 (対象) 小・中
H27	D2766	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題 ～差別からの証言、未来への提言～ (人権教育・啓発担当者向け) 家族で考えるハンセン病 (一般向け) (字幕付)	56分 20分	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。 (対象) 人権教育・啓発担当者向け：教職員・一般 一般向け：小・中・高・保護者・一般
H28	D2867	合理的配慮の実践法 ～障害のある者、ない者が共に学ぶ～	20分	合理的配慮について人権の観点からわかりやすく解説し、理解を促す内容になっている。その上で、様々な特性を持った障がいのある子どもたちが生き生きと学校生活を送るために、どのような配慮をすればよいか、具体例で示している。 (対象) 教職員・保護者・一般
H28	D2868	選考基準 公正な採用のために (字幕付)	25分	就職活動中の藤堂美歩と井原亮介は、同じ建設会社の面接試験を受けたことがきっかけで知り合いになる。そんなとき、亮介は美歩の父親の会社を偶然受験することになる。 企業サイドと応募者の両面から採用選考の場面を描き、企業にとっても応募者にとっても幸せな採用選考のあり方を考えさせる作品。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般・企業

納入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H28	D2869	こんにちは 金泰九さん (字幕付)	25分	広島県福山市にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、らい予防法が廃止された翌年の平成9年からハンセン病療養所を訪問し、入所者の苦しみや悲しみの人生から「生きる意味」や「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けている。そうした活動の中で、中学2年生の後藤泉稀さんが書いた”ハンセン病から学んだこと”についての作文が、第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した。 この作品は、その作文の内容を映像化することで、かつてハンセン病を患った人々や、その家族への人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強くうたえかけていくものになっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H28	D2870	未来 -SNSの罠-	18分	いじめ、危険ドラッグ、違法サイトへのアクセス。今、その温床となっているのがSNSとも言われている。子どもたち自身、SNSとどう付き合い、向き合っていくのかが問われているなか、本作品は、現役の中学生・高校生がSNSを利用して広がる、いじめ、危険ドラッグへのアクセスについて、その要因と自分たちがとるべき対応について、体験を交え、話し合い、問題解決のヒントを探る内容となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H28	D2871	「部落の心を伝えたい」夢のために ～闘い続ける家族・中山末男～ (字幕付)	28分	中山末男さんは、久留米を拠点に人権啓発一筋に生きてきた。剛直+やさしさを併せ持つ人間性が彼の真骨頂である。今も第一線を飛び回る日々。夢のために闘い続ける中山氏の熱い思いを伝える。 (対象) 中・高・教職員・一般
H28	D2872	「部落の心を伝えたい」出会いから学ば ～しなやかな新世代・高田美樹～ (字幕付)	29分	人は人とのかかわりなくして生きることはできない。マイナスの出会い、プラスの出会い、・・・そして、出会いが人を変え人生を豊かに作り上げていく。新世代からのメッセージとなっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H28	D2873	外国人と人権 違いを認め、共に生きる (字幕付)	33分	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何が出来るかを考えるものとなっている。外国人に対する差別をなくし、皆が住みよい社会をつくりあげるために何ができるかを考える作品。 (対象) 中・高・教職員・一般
H28	D2874	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために (字幕付)	30分	インターネットは、私たちの生活を豊かにするとともに欠かすことのできないものになっている。しかし、一方でインターネット上の人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな問題となっている。また、インターネットに関する知識や意識が十分でない中学生や高校生は、被害者になるだけでなく、意図せず加害者にもなることも少なくない。インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめている。 (対象) 中・高・教職員・保護者・一般
H29	D2975	シリーズ映像でみる人権の歴史（第5巻） 洗染一揆を闘いぬいた人々 (字幕付)	18分	江戸時代末期、岡山藩で侯約令が出された。侯約令の最後の五条（別段御触書）に対して大規模な抵抗運動「洗染一揆」が起きた。このDVDでは、地元の方々の協力を得て現地を取材し、人としての威厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて闘った人々から、いま学ぶべきことは何かを問いかけている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H29	D2976	シリーズ映像でみる人権の歴史（第6巻） 日本国憲法と部落差別 (字幕付)	17分	第二次世界大戦後、日本国憲法が制定された。このDVDでは、どのような経過を経て憲法が制定されたのかを検証し、その過程で戦後初の男女同権による民主選挙によって選出された国会議員たちが、主体的に憲法制定に取り組んだことを明らかにしている。さらに、平和の基礎となる人権尊重の精神がどのようにして憲法に書き込まれたか、とくに第14条の条文をめぐる論議に注目している。「差別をだまって見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問いかけている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H29	D2977	ここから歩き始める (字幕・副音声付)	34分	日本における平均寿命の大幅な伸びや、少子化などを背景として、社会の高齢化が急激に進んでいる。この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えている。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り返される介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切な事について、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマとなっている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H29	D2978	光射す空へ (字幕・副音声付) 本編アニメーション 32分 ・解説編（若年性認知症） ・解説編（同和問題） ・解説編（LGBT）	本編 32分 解説 14分	同和対策審議会答申が出されて以降、国や地方自治体等の様々な取組で、同和地区の生活環境は大きく改善された。しかし、差別は形を変えて今も根強く残っている。また、まだ十分に認識されていない人権課題として、性的少数者や若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見もある。 この映画では、大学生たちが身近に存在する様々な人権課題についての学びを通して、「正しい認識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いている。登場人物たちとともに、誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考えることができる作品となっている。 平成28年度人権啓発資料法務大臣表彰受賞作品【優秀賞 映画作品部門】 (対象) 小・中・高・教職員・一般

納入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
H29	D2979	「部落の心を伝えたい」第31巻 ありのまま生きる～坂田愛梨・瑠梨～ (字幕付)	24分	「部落の心を伝えたい」第13巻「母娘で問うた部落差別」以来7年ぶり2度目の登場。母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。 たくさんの仲間をつくり、つながりを結び、プラスの出会いを積み重ねていながら、幼子にも部落にルーツを持つ「私」を伝えていく作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H29	D2980	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～ (字幕・副音声付)	35分	町の路地にたたずむ小さなカフェ「わっかカフェ」には、いろんな人が訪れ、心を交流している。そこはココロまじわるヨリドコロとなっている。 ・インターネットによる人権侵害「三色団子の向こう側」(12分) ・高齢者の人権「世代をつなぐ柏餅」(8分) ・外国人の人権「コンパイトウの来た道」(12分) この作品は以上の3つのストーリーで構成されている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
H29	D2981	わたしたちが伝えたい、大切なこと ～アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～ (字幕・副音声付)	31分	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品から、次の3つのストーリーで構成された作品。 平成22年度文部科学大臣激励賞受賞作品 ・「差別のない世界へ」(8分) 平成26年度法務事務次官賞受賞作品 ・「手伝えることはありませんか」(7分) 平成25年度法務事務次官賞受賞作品 ・「共に生きるということ」(7分) (対象) 中・高・教職員・一般
H30	D3082	あした咲く (字幕・副音声付)	36分	本作品は、生き方が異なる姉妹(独身会社員、専業主婦)が、それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えながら、姉妹での対立、父との会話、地域の人々のふれあいを通して、別の視点や価値観に気づいていく作品である。また、すべての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることができる多様性尊重社会の実現にむけた啓発ドラマとなっており行政や地域の研修会でも活用できる作品となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
H30	D3083	“尊重する”から始めよう ～公正採用選考の基本を学ぶ～ (字幕・副音声付)	29分	いま、企業は利潤追求だけでなく、社会にとって責任ある存在であることが求められている。そのものさしとなるのが企業の採用選考活動である。採用選考は短い期間であるが、その一瞬間に会社と応募者双方の将来がかかっている。 この作品では、採用選考に関わる事例について、採用する側の視点で、公正な採用選考の基本的な考え方と、その原点である同和問題と人権尊重の心を学ぶことができる作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H30	D3084	ともに生きる私たちの未来 「部落差別解消推進法」がめざすもの (字幕・ミニ解説書付)	38分	平成28年12月、部落差別解消推進法が成立・施行された。この法律が制定された背景には、ネット社会における差別行為や人権侵害の深刻化、いまだ存在する部落差別がある。一方で、部落に対するアイデンティティを持ち、部落差別をなくすためにチャレンジする若者達もいる。法律の説明と若者たちの姿から、「部落問題」について考え、「ともに生きる社会」をどう実現していくのか、私たち一人一人に問いかける作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
H30	D3085	Voice!!! 人権の教室 (字幕・副音声、活用の手引き付)	38分	「人権」を自分の問題として、また日常の問題として考える機会となるように制作された作品で、次の3つのエピソードで構成されている。 ・オリンピック・パラリンピックと人権(前半・後半)(約10分) ・北朝鮮による拉致問題(約11分) ・子どもの人権(いじめ問題)(約13分) (対象) 中・高・教職員・一般
R1	D0186	「部落の心を伝えたい」第32巻 ネット差別を許すな！～川口泰司～ (字幕付)	28分	インターネットの普及をはじめとした情報化の進展に伴い、電子掲示板やホームページ、メール、SNSなどに個人や団体を誹謗中傷する内容が書き込まれるなど、現在、インターネット上の人権侵害が重大な問題となっている。インターネット上にある部落差別の現実やネット社会の危険性や構造について説明し、人権教育の必要性を分かりやすく示している作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般
R1	D0187	「部落の心を伝えたい」番外編 「恥ずかしい」のはどっちだ 差別する側・される側～江嶋修作～ (字幕付)	27分	40年にわたり同和教育の変革を訴え続け、意識改革の端緒を開くとともに、多くの青年たちを育てた社会学者江嶋修作さん。そもそ部落差別とは何か、その構造とは何か、人権教育と同和教育の違いは何か、そして、なぜ人権教育が必要なのか。基本中の基本について平易な言葉で説明している作品となっている。 (対象) 教職員・一般
R1	D0188	LGBTシリーズ パパは女子高生だった！ ～前田良～ (字幕付)	28分	女性から男性へ性別転換し、結婚、その後二人の子をもつ父親となった前田良さん。一番、二番で敗訴しながら、最高裁で勝訴し「性別変更した夫を父親として認める」という画期的な判決を得る。多様な性について、間違った知識ではなく、本当のことを伝え、知ってもらうために活動する姿を描いた作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
R1	D0189	LGBTシリーズ これが私の生きる道 ～仲間しゅん～ (字幕付)	30分	男性の戸籍をもち女性弁護士としてテレビやラジオ、年間100回を超える講演で全国を飛び回る仲間しゅんさん。ご自身の体験や弁護士経験を裏付けに、偏見や差別の不合理、「皆違って、皆いい」の本質を詳細に解説している作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般
R1	D0190	君が、いるから (字幕・副音声付)	33分	母親の心理的虐待に悩み、生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができず自己肯定感が低い主人公が、出会う人々とのふれあいを通して新たな価値観に気づき成長していく姿を描いた作品。虐待やいじめなどの子ども・若者の人権について考えることができる作品となっている。 (対象) 教職員・保護者・一般
R1	D0191	サラーマット ～あなたの言葉で～ (字幕・副音声付)	36分	外国の人々と接する機会が増え、職場や地域で共に生きる時代になっている。一方で、文化、言語、習慣などの違いや偏見から、外国人が増えることに抵抗を感じている人も少なくない。「違い」は自分自身を成長させ、地域を豊かにする源であり、異なる文化の人たちを共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく多文化共生社会の実現を目指すために私たちはどうしたらよいか考えることができる作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般
R1	D0192	ケーススタディで学ぶシリーズ その人権問題 わたしならどうする？ 地域編 (字幕、指導の手引き付)	36分	人権についての知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合がある。さまざまな人権問題（障がいのある人、ホームレスの人権、外国人、性的少数者、同和問題）を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般
R1	D0193	STOP! デートDV (字幕、ワークシート付)	22分	ドラマと解説の2部構成。ドラマは、精神的暴力・経済的暴力、身体的暴力、性的暴力の3事例を紹介。解説では、デートDVが起こった時どうすればよいか、被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める作品となっている。 (対象) 教職員・保護者・一般
R2	D0294	シリーズ映像でみる人権の歴史（第7巻） 水平社を立ちあげた人々ー人間は尊敬すべきものだー (字幕、解説書・指導案付)	17分	日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにした作品である。 自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかける。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
R2	D0295	シリーズ映像でみる人権の歴史（第8巻） ひとと皮革（かわ）の歴史 (字幕、解説書・指導案付)	19分	動物の肉や皮はもちろん、皮から作られる「ニカワ」は、筆、墨、家具、医薬品、武具から仏像の接着にいたるまで、人々の生活と密接に関わり、「ひと」の文化を発展させてきた。皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えることのできる作品となっている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
R2	D0296	はじめて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？ 低～中学年向け (字幕付)	12分	アニメーションにより描がかれた色鉛筆と人間との物語を通して、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気づき、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、多様性を肯定的に捉える感性の芽を育てる機会となる作品である。 物語の後に授業展開の参考となる教員向け映像が収録されている。 (対象) 小
R2	D0297	はじめて学ぶLGBTs ②好きになってはいけないの？ 中～高学年向け (字幕付)	22分	同性を好きになった児童の物語を通して、恋愛感情のあり方は決して画一的なものではなく多様であり、異性を好きになる人も同性を好きになる人もおり、いずれかに価値があるのではなくどちらも肯定的に捉えることができる構成となっている。 物語の後に授業展開の参考となる教員向け映像が収録されている。 (対象) 小
R2	D0298	ドラマで学ぶ人権問題の事例集 わたしと人権1 (字幕、指導の手引き付)	26分	人権問題に直面したとき、自分ならどうするか、さまざまな事例を通して考えることができる作品となっている。 テーマ 固定的性別役割分担意識、障がいのある人の人権、セクシュアルハラスメント、高齢者虐待、部落差別（同和問題）、発達障がいのある人の人権、児童虐待、精神障がいのある人の人権 (対象) 一般
R2	D0299	ドラマで学ぶ人権問題の事例集 わたしと人権2 (字幕、指導の手引き付)	24分	人権問題に直面したとき、自分ならどうするか、さまざまな事例を通して考えることができる作品となっている。 テーマ DV（ドメスティック・バイオレンス）、外国人の人権、HIV感染者の人権、インターネット上でのいじめ、ホームレスの人権、パワーハラスメント、いじめ、性的指向・性自認に関する人権 (対象) 一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
R2	D0200	LGBTsの子どもの命を守る学校の実現 ①危機管理としての授業の必要性 (字幕付)	38分	LGBTsに関する授業の実現を目指し、学校としてできることを模索していく一人の教師の姿を描いている。取組に抵抗する同僚など実際の学校現場で起こり得る様々な困難も描き、その解決策を考え、問題が起こりつつも一歩前に進めるための多くのヒントを得ることができる作品となっている。 (対象) 教職員・保護者・一般
R2	D0201	LGBTsの子どもの命を守る学校の実現 ②当事者に寄り添うために ～教育現場での落とし穴～ (字幕付)	38分	LGBTsの児童生徒のみならず彼らを取り巻く児童生徒の存在やその関わりにあたって、教員が留意すべき心得や、学校での取組や授業展開の注意点を物語仕立てで紹介している。教師の不適切な声掛けや授業展開がどのような深刻な自体をもたらす可能性があるか具体的に描く一方、目指すべき理想的な対応の一例を示した作品となっている。 (対象) 教職員・保護者・一般
R2	D0202	シェアしてみたらわかったこと (字幕、副音声、ワークシート付)	46分	年齢や社会的立場が異なる人たちが、同じ屋根の下で暮らすシェアハウスでの4つのできごとと共に、主人公が成長していく姿を描いた作品である。 ・外国人に関する人権(約12分) ・性自認や性的指向に関する人権(約12分) ・外から見えにくい障がいのある人権(約8分) ・災害時の人権(約7分) (対象) 中・高・教職員・一般
R3	D0303	私たち一人ひとりができること ～当事者意識をもって考えるコロナ差別～ (字幕、副音声付)	26分	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題となっており、各自治体で差別解消に向けた様々な取組が行われている。 感染症に関する差別の特徴と差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向け合っていけばよいかを考えることができる作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
R3	D0304	「部落の心を伝えたい」第33巻 12年後の決断 ～吉岡 綾～ (字幕付)	28分	『「部落の心を伝えたい」第12巻 若い力は今』から12年。この間、綾さんは結婚し、生活環境も激変した。二人の子どもに部落差別についてどう伝えるべきか。母としての不安、揺れ動く気持ちが語られている。 心を蝕むリアルな部落差別の実態が描かれており、人権問題を自分事として捉えることができる作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
R3	D0305	「部落の心を伝えたい」番外編 靴下の穴から未来が見えた(上巻) どうする部落問題学習 どうすすめる人権啓発 ～江嶋修作 川口泰司 坂田かおり・愛梨・瑠梨～ (字幕付)	27分	世代を超えた論客5人が、オンライン上で部落差別を語りつくすシンポジウムの様子が描かれている。 江嶋修作さん(社会学者・解放社会学研究所所長) 川口泰司さん(解放研究所理事・山口県人権センター事務局長) 坂田かおりさん(解放研究所理事・人権テイク・ルート代表) 愛梨さん・瑠梨さん(看護師) 長時間にわたる白熱の議論を上下巻にまとめており、部落問題へ向き合う姿勢について考えることができる作品となっている。
R3	D0306	「部落の心を伝えたい」番外編 靴下の穴から未来が見えた(下巻) どうする部落問題学習 どうすすめる人権啓発 ～江嶋修作 川口泰司 坂田かおり・愛梨・瑠梨～ (字幕付)	30分	(対象) 教職員・一般
R3	D0307	お互いを活かし合うための人権シリーズ③ 今そこにいる人と、しっかり出会う ー同和問題ー (字幕・副音声付、解説書・ワークシートあり)	24分	ドラマ形式で描かれており、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することを通して、同和問題についての理解を深めるとともに、人と人がしっかり出会い、つながり、差別とどう向き合っていくかを考えることができる作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般
R3	D0308	お互いを活かし合うための人権シリーズ⑥ 小さな歩みを見つけよう ～職場の人権 気づきのポイント集～ (字幕・副音声付、解説書・ワークシートあり)	24分	本作品は、とある会社の人権啓発室のメンバーが社内外の取材をもとに8つの再現ドラマを作成し、社内特設サイトで公開し、社内のチャットツールを通して集まった感想コメントを受けて、多様な人権への気づきを探すドラマ形式の作品である。職場での働き方が多様になってきている今、仲間とともに自分らしく働くことの大切さについて考えることができる作品となっている。 (対象) 教職員・一般
R3	D0309	知りたいあなたのこと 視覚障がい者の生活・気持ち (多言語対応字幕付)	46分	視覚に障がいのある方々は、様々な場面で危険や不安を感じながら生活を送っている。本作品は、視覚に障がいのある方への生活に密着した取材を通して、視覚に障がいのある方々が、どんな場面で困っているのか、どんな配慮が必要なのかを考えるとともに、障がいのある方も互いの人権を尊重する社会をつくることの大切さについて考えることができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
R4	D0410	「部落の心を伝えたい」番外編 つなぐ×なくす ～岡本 工介～ (字幕付)	25分	アメリカに於ける先住民族や黒人への差別、日本に於ける部落差別や障がい者差別、それらの現実を体験する中で掘み取った独自の具体的実践が紹介されている。 「つなぐ」から「なくす」そして、「共に生きる」をキーワードに、同和教育を基底に据えた誰一人取り残さない人権を大切にしたい地域づくりのヒントを得ることができる作品となっている。 (対象) 中・高・教職員・一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
R4	D0411	知りたいあなたのこと3 きこえない人の生活・気持ち (多言語対応字幕付)	21分	聴覚に障がいのある方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っている。本作品は、聴覚に障がいのある方への生活に密着した取材を通して、どんな場面で困っているのか、どんな配慮が必要なのかを考えるとともに、すべての人の人権を尊重する社会をつくために大切なことについて考える作品となっている。 (対象) 小・中・高・教職員・一般
R4	D0412	人権のすすめ (ハラスメント編／いろいろな性編／障害者編) (字幕・副音声版付)	25分	職場におけるハラスメント・いろいろな性・障がいのある人等をテーマに取り上げ、各ミニドラマにおける人権に関する気づきを大切にしながら、様々な人権問題について考えることができるようになっている。さらに、普段の生活の中での人権問題における無自覚の偏見等について、具体的な場面で理解することができる作品となっている。 (対象) 高・教職員・一般
R4	D0413	性の多様性とLGBTQ+ ～誰もが自分らしく生きるために～ (字幕付)	28分	「性のあり方」についての説明や性を表す基本的な用語等の解説がある。また、インタビューにおける当事者との対談を通して、性には様々な形があることや性的マイノリティの人たちを取り巻く実状、その方たちの思いについて理解することができる。多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R4	D0414	一瞬の雨	28分	新型コロナウイルス感染拡大の影響等、生活が困窮している非正規雇用の単身世帯や母子世帯、学生などの中には、公的機関や民間支援団体への救済をためらう人がある。本作品は家出をした女性と派遣社員として働く女性が出会い、少しずつ心を通わせながら支え合い生きていく姿が描かれている。苦しくてもSOSを出すことへの抵抗や恥ずかしさをつくっているものは何なのかを見つめ、だれもはじき出さない社会をつくるために、いま私たちに何が求められているのかを改めて問い直す作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0515	破戒	119分	今なお読み継がれている島崎藤村「破戒」が60年ぶりに映画化された作品。「被差別部落出身であることを隠し通すように」と父から強い戒めを受け「自分の故郷を語れない。好きな人に気持ちを伝えることができない。」など自らの出自に苦悩する主人公の姿を通して、部落差別のおかしさを理解することができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0516	Ainuひと	61分	日本の先住民であるアイヌの人々。かつてアイヌモシリ(アイヌの大地)と呼ばれた北海道の日高地方・平取町には、今も多くアイヌ民族が暮らしている。一世紀半経過した今、生活スタイルを変容させながらも、アイヌ文化を伝承する努力を続けてきたこの地域には、現代のアイヌが快活に生きている。アイヌの人々の生活を知ることができるドキュメンタリー作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0517	カンパニユラの夢	36分	近年「80代」の高齢の親が「50代」の子をささえる「8050問題」が深刻化している。そして、SOSの声を上げることができない孤立した家庭も存在する。急速に高齢化が進む今、8050問題は誰にでも起こりうる可能性がある問題である。地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し、お互いに助け合う共生社会の実現に向けて考えることができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0518	シリーズ映像でみる人権の歴史(第9巻) 芸能と差別	20分	差別に向き合ってきた人たちが生み育てた日本の伝統文化(能や狂言、歌舞伎、文楽、舞踊、漫才、落語、講談、獅子舞、猿回し、曲芸など)について、映像を交えながら、保存・継承している方々へのインタビューを通して、学ぶことができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0519	シリーズ映像でみる人権の歴史(第10巻) 差別のない社会へ	20分	子どもたちが直面したいじめをきっかけに、4人のゲストティーチャー(被差別部落出身の方/電動車椅子ユーザーの方/在日コリアン3世の方/日本人とアメリカ人のダブルの方)とのオンライン学習を通して、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方をめざす姿を描いている。現代社会に残る差別を解決していくためには何ができるのかを考えることができる作品となっている。 (対象) 小・中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0520	私と部落とハンセン病 林 力	26分	九州の同和教育の先駆者である林力さん。教員となった林さんは被差別部落の子たちと接する中で「水平社宣言」に出会う。それを機に、ハンセン病であった父との関わりを振り返り、自らの生き方を問い直す。「無知こそ差別の始まり」という信念のもとに、反差別を貫き通すその生き方から様々なことを学ぶことができる作品となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R5	D0521	ハンセン病療養所で受けた私の被害 断種・墮胎	30分	ハンセン病療養所では1915年より男性への断種手術が始められ、以後30年余り法的根拠もないまま断種・墮胎が実施された。ハンセン病療養所で受けた体験について、3人のハンセン病回復者がその思いを語る。現在に今なお残るハンセン病問題の現実について、学ぶことができる作品となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R6	D0622	職場の力を育む人権シリーズ 話す力 ～ハラスメントを防ぐ! 対話のアップデート～	23分	ハラスメントを防ぎ、問題を解決するためには健全なコミュニケーションを取ることが不可欠である。本教材では、「セクハラ・アルハラ」「パワハラ」「ケアハラ」をテーマに取り上げ、異なる意見や経験を持つ人々が、互いを理解し尊重するためには、どのようなコミュニケーションが大切かを示している。ハラスメントを未然に防ぐために必要な対話をアップデートし、職場における「話す力」を育むことをめざしたドラマ形式の映像教材となっている。 (対象) 一般

購入年度	登録番号	タイトル	時間	内容
R6	D0623	職場の力を育む人権シリーズ 聴く力 ～相手を想う傾聴コミュニケーション～	23分	職場では、多様な背景を持つ従業員が共に働き、さまざまな人権課題が存在する。本教材では、「障害者」「外国人」「LGBTQ+」「部落差別」「ジェンダー」といった人権課題をテーマに、異なる想いや悩みを抱える人々に気づき、相手の声に耳を傾けることの重要性を示している。自身の言動が誰かを傷つけないために、働く仲間の互いを尊重し、相手の心の声を聴くこと。職場における「聴く力」を育むことをめざしたドラマ形式の映像教材となっている。 (対象) 一般
R6	D0624	” いいふうふ ” になりたい ～井上ひとみ 瓜本淳子～	27分	大阪市で初めてパートナーシップ宣誓制度を受けたレズビアンカップルである井上ひとみさんと動物看護師の瓜本淳子さん。二人は、日常生活や制度、法律などリアルな問題にも鋭く踏み込み、性的マイノリティの問題を人間の問題として語る。時代の大きなうねりの中で変化していく社会と真摯に向き合って生きる二人の言葉は鋭く重い。そんな二人の言葉から性的マイノリティに関わる人権課題について考えることができる作品となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R6	D0625	「部落の心を伝えたい」シリーズ第34巻 つながる力の向こう側～坂田かおり～	26分	このビデオシリーズを観て、自らも立ち上がった坂田かおりさん。自身の部落問題からスタートし、今、あらゆる人権問題と向き合っている。「誰もがありのまま生きられる社会」を作りたいという思いで始めた「子ども・みんなの食堂」は、部落の内と外の壁を突き崩し繋がりを作ることを通して、差別をしない子どもづくり・地域づくりを目指すリアルな実践から学びを得ることができる作品となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R6	D0626	「部落の心を伝えたい」番外編 まだあるの？なくせるの？～奥田均～	30分	実践の場で、教育の場で、また様々な著作を通して、長年に亘り部落問題と向き合い続ける近畿大学名誉教授・奥田均さん。2016年に部落差別解消推進法が施行されたものの、まだまだ残る「まだあるの？どこにあるの？なくせるの？」という素朴かつ根本的な問いに、分かりやすく丁寧に答える講演は全国各地で大きな反響を呼んでいる。部落問題学習を進めるための必須の初級・入門編の映像教材となっている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R7	D0727	ドラマで学ぶ ビジネスと人権～事業にかかわる全ての人を大切に～	30分	現在、国際的な状況を鑑みても、企業が人権尊重の責任を担うべきだという考えが一般的なものとなる中で、企業は自社の従業員だけでなく、取引先の従業員、消費者、地域住民など、サプライチェーン上にいる「全ての人」の人権に配慮して事業を進めることが求められている。「ビジネスと人権」は企業の経営にかかわる課題であるため、個人にとってはどこか遠いことのように思われがちであるが、作品の中で、自分事として考えることができるように、ドラマを交えて、様々な場面で分かりやすく解説されている。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R7	D0728	「部落の心を伝えたい」シリーズ第35巻 私は部落から逃げてきた～西田昌矢～	30分	水平社宣言から100年という節目の年に連載された部落差別の関する記事を担当した西田昌矢さんについてまとめられている。現在の部落問題の現実が如実に描き出され、部落差別は「解消した」という誤った認識に対して、依然として部落差別は存在しているという現実を強く感じることができる作品である。また、差別に直面した時の個人の葛藤と、「逃げない」ことの決意や行動の重要性から、視聴者の人権感覚を深め、差別に対する具体的な行動と自己決定の重要性を学ぶことができる。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般
R7	D0728	「部落の心を伝えたい」シリーズ番外編 寝た子を起こす～古田圭策（ゴン）～	28分	「寝た子を起こすな」という自然に解消されるのを待つ考え方に正面から向き合う内容である。「そっとしておけば自然になくなる」という差別を温存させてしまう誤った考え方に明確な意義を唱え、「正しく学ばなければ、差別は解消しない」という人権・同和教育の大事な視点を視聴者に伝えており、部落問題学習を行う上で、効果的な学習教材になりえる。また、部落解放運動に長年取り組み続けた当事者の姿を通じて、部落差別を過去のものとして終わらせようとする無関心と闘い、差別解消に向けた具体的な行動と学習を続ける重要性を問いかける。 (対象) 中・高・保護者・教職員・一般